

平成30年度 都道府県経営協セミナー（前期）について

1. 趣 旨

- これまで全国経営協では、社会福祉法人制度改革を前向きに捉え、社会福祉法人の存在意義を広く社会に示す契機として、積極的な対応を図ってきた。
- また、すべての社会福祉法人が法人制度改革で要請されている事項に正しく対応するために、過去4年間にわたって毎年度、全都道府県において法人制度改革に対応するためのセミナーを開催してきた。
- これからは、各法人において、法人制度改革の成果をしっかりと示し、地域共生社会の実現に向けて主導的な役割を果たしていくことが求められるが、今後、社会福祉法人を取り巻く環境は、福祉人材不足や社会保障費の抑制など大変厳しい状況が予想される。
- そこで、本セミナーは、特に会員法人が不安と感じている「人材確保」、「広報戦略」、「地域における公益的な取組」をキーワードに、経営者が押さえておくべきポイントや着眼点について理解を深め、将来を見据えた法人経営の確立に資することを目的に開催する。
- また、各法人において組織運営が適切に行われるか再点検するために、指導監査のポイントと指導監査ガイドライン等において求められている事項について確認する。

2. 開催時期

平成30年7月～8月（開催日程1日間）

3. 運 営

主 催：各都道府県社会福祉法人経営者協議会

共 催：全国社会福祉法人経営者協議会

後 援：全社協・社会福祉施設協議会連絡会

4. 主な内容

① 講 義 (90分)

「将来を見据えて、いま取り組むべきこと～社会福祉法人制度改革を踏まえて～」

② 説 明 (60分)

「見落とし注意！指導監査ガイドライン改正のポイント」

「全国経営協の人材確保関連ツールのポイント解説」

③ 各県設定プログラム（※ 開催都道府県によっては、実施しない）

「都道府県域における複数法人間連携の取組の実施状況」

5. 参加費

全国経営協会員法人の役職員 無料

上記以外の社会福祉法人の役職員 5,000円

※ 詳細は、各都道府県の開催要綱をご参照ください

<参加者特典>

- 『指導監査ハンドブック』